

「保護林」という言葉を聞いたことがありますか？

[地図の色分け]

- 保護林
- 緑の回廊
- 国有林

近畿中国森林管理局では、管理する国有林野のうち、原生的な森林生態系を有する森林や希少な野生生物が生育・生息する森林など、生物多様性の核となる森林を「保護林」に設定し人手を加えず自然のままに維持管理する施策を行っています。

保護林は、あまたの生物をはぐくむよりどころとなり、**ニッポンの生物多様性**を支えているのです。

本ミニガイドでは、当局管内81か所の保護林の中からおススメのいくつかをピックアップし、その魅力を皆様にお届けします。あなたの「保護林に行く」きっかけに。

保護林はいつできたの？

保護林制度は大正4年に制定されました。当局管内にも、古いものでは大正初期に設定された保護林がいくつかあります。

我が国の自然保護制度の歴史を見ると、天然記念物は大正8年、自然公園は昭和6年に始まった制度。実は近代日本において、保護林は各種自然保護制度の先駆的存在なのです。

● 森林生態系保護地域

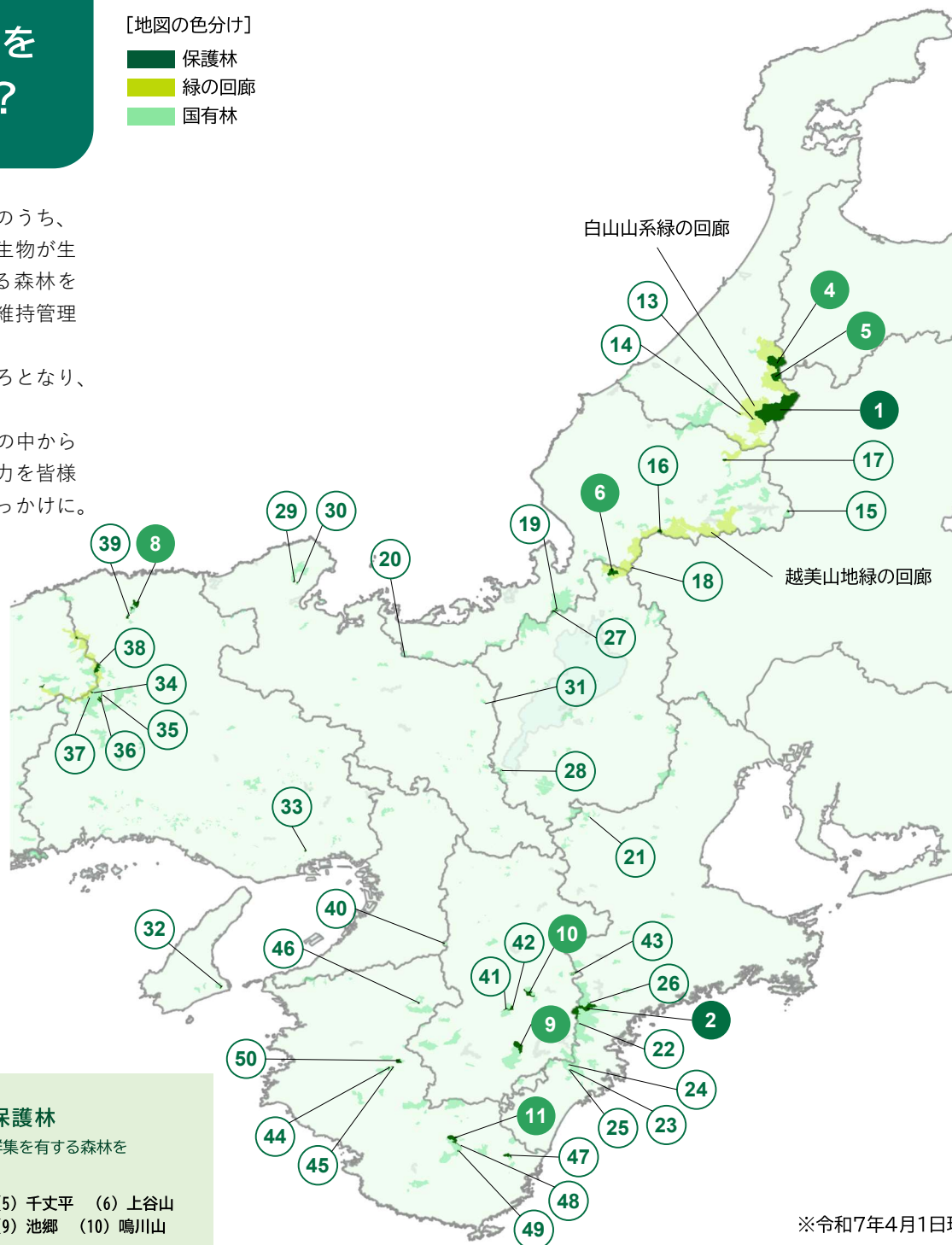
我が国の気候帯または森林帯を代表する原生的な天然林を保護・管理

- (1) 白山 (2) 大杉谷

● 生物群集保護林

地域固有の生物群集を有する森林を保護・管理

- (4) 犀川源流 (5) 千丈平 (6) 上谷山
(8) 三川山奥 (9) 池郷 (10) 鳴川山
(11) 黒蔵谷



○ 希少個体群保護林

希少な野生生物の生育・生息に必要な森林を保護・管理

- (13) 釈迦ヶ岳ブナ・ミズナラ遺伝資源
(14) 嵐谷天然スギ
(15) 入谷ブナ・ミズナラ・ヒノキ等遺伝資源
(16) 檜俣ブナ
(17) 経ヶ岳イヌワシ
(18) 夜叉ヶ池ヤシャゲンゴロウ
(19) 黒河山スギ・ブナ・ミズナラ等遺伝資源
(20) 野鹿谷シャクナゲ
(21) 青岳天然ヒノキ
(22) ニノ俣ツガ・スギ
(23) 大又モミ・ツガ
(24) 大又トガサワラ
(25) 大又文政スギ
(26) 大杉谷ツガ・モミ・トガサワラ等
(27) 三国山湿原植物
(28) 逢坂山照葉樹
(29) 駒倉ブナ・ミズナラ
(30) 浅谷ブナ・ミズナラ
(31) 大悲山モミ
(32) 由良ウバメガシ遺伝資源
(33) 摩耶山天然スギ
(34) 音水スギ・ヒノキ・トチノキ遺伝資源
(35) 音水モミ・ブナ・ミズナラ等遺伝資源
(36) 音水溪谷イヌブナ・ミズナラ
(37) 赤西スギ・トチノキ・シオジ等
(38) 四ヶノ仙輿山高地湿原植物等
(39) 水山本谷奥ブナ・ナツツバキ
(40) 金剛山ブナ
(41) 入谷ブナ・ツガ・ウラジロモミ
(42) 天川水生生物
(43) 北股暖地性昆虫生息地
(44) 西ノ河モミ・ツガ遺伝資源
(45) 西ノ河ツガ・ブナ
(46) 高野山コウヤマキ
(47) 大越モミ・ツガ・アカガシ等遺伝資源
(48) 大塔山照葉樹林
(49) 大塔山モミ・ツガ・ブナ
(50) 亀谷ツガ・ブナ

※令和7年4月1日現在

「保護林」という言葉を聞いたことがありますか？

[地図の色分け]

- 保護林
- 緑の回廊
- 国有林

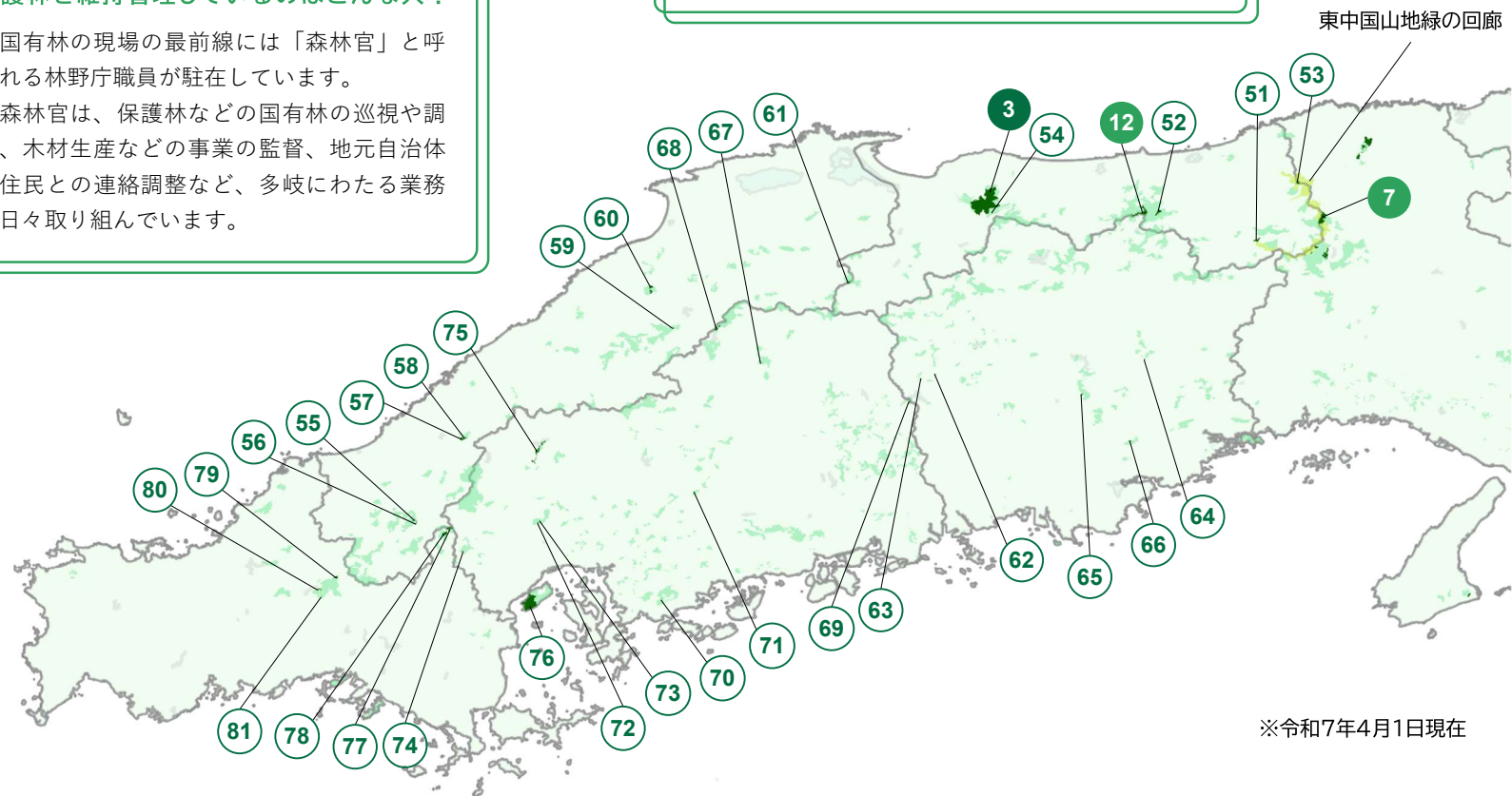
緑の回廊って何ですか？

緑の回廊は「保護林」同士を連結することで森林生態系のネットワークを強化し、野生生物の相互移動を促す仕組みです。管内では「白山山系」、「越美山地」、「東中国」の3つが設定されています。

保護林を維持管理しているのはどんな人？

国有林の現場の最前線には「森林官」と呼ばれる林野庁職員が駐在しています。

森林官は、保護林などの国有林の巡視や調査、木材生産などの事業の監督、地元自治体や住民との連絡調整など、多岐にわたる業務に日々取り組んでいます。



● 森林生態系保護地域

我が国の気候帯または森林帯を代表する原生的な天然林を保護・管理

(3) 大山

● 生物群集保護林

地域固有の生物群集を有する森林を保護・管理

(7) 氷ノ山・三の丸 (12) 三国山

○ 希少個体群保護林

希少な野生生物の生育・生息に必要な森林を保護・管理

- (51) 沖ノ山スギ・ブナ・トチノキ等遺伝資源
- (52) 山王谷スギ・ブナ・トチノキ等遺伝資源
- (53) 扇ノ山ブナ
- (54) 西鴨ブナ・ハウチワカエデ遺伝資源
- (55) 高嶺芦谷スギ・ヒノキ・モミ等遺伝資源
- (56) 高嶺芦谷スギ・ブナ・ミズナラ
- (57) 十文字山スギ・イヌブナ・ミズナラ遺伝資源
- (58) 十文字山ブナ・ミズナラ
- (59) 花の谷シャクナゲ
- (60) 三瓶山ブナ・ミズナラ
- (61) 船通山ブナ・ミズナラ・ホオノキ等遺伝資源
- (62) 末光山ケヤキ・イヌシデ・コナラ等遺伝資源
- (63) 天王山ヒメボタル
- (64) 本山モミ・ツガ・クリ等遺伝資源
- (65) 加茂山モミ・ツガ・トチノキ
- (66) 竜ノ口山アラカシ
- (67) 釜ヶ峰アベマキ・アカマツ遺伝資源
- (68) 指谷山ブナ・コナラ
- (69) 岩見山イワシデ・ケヤキ・ヨコグラノキ等
- (70) 野路山ヨコグラノキ・コバノチョウセンエノキ
- (71) 鷹ノ巣山ブナ・モミ
- (72) 恵下谷山スギ・モミ・ツガ遺伝資源
- (73) 恵下谷山コウヤマキ
- (74) 黒打山スギ・ヒノキ・モミ等遺伝資源
- (75) 榎平山ミズナラ・コナラ
- (76) ミヤジマトンボ
- (77) 寂地山ブナ・スギ
- (78) 右谷山ブナ
- (79) 滑山アカマツ・ブナ・コナラ等遺伝資源
- (80) 滑山アカマツ・モミ・ツガ等遺伝資源
- (81) 滑山モミ

保護林に行ってもいいの？

登山道や遊歩道が整備されている保護林にレクリエーション目的で入林する場合、入林届の提出は不要です（警察等に提出する登山届は別途必要な場合あり）。ただし、入林は自己責任が原則。天候や現地の情報を確認し、体調を整え、十分な装備で入林してください。

- ・悪天候時には滑落、落石、倒木、崩壊等の危険が高まるため、入林を控えましょう
- ・火気の取扱いには十分注意をし、ごみは必ず持ち帰りましょう
- ・動植物の保護と安全な利用のため、歩道等を外れないようにしましょう（許可なく動植物の捕獲や採取をしないでください）

森でのマナー